

## 5 - 4 どの場合でも共通のこと

# ① コアなエリア以外にも、徹底的に周知し 情報提供を呼びかける

チラシを  
ポスティング



猫コロニーの  
中心エリア以外は  
ポスティングでOK

チラシを  
町会回覧板で  
回す



ポスティング済で  
あっても、  
町会回覧でチラシを  
回す。  
町会回覧で回ると  
信用力アップ

チラシを持って  
交番にもひとこと



交番に挨拶しておけば  
誰かが110番しても安心。  
虐待が発生したときにも  
相談できます。

「私はそんなの聞いていない」と言われないように！  
「私の飼い猫が勝手に手術された」と言われないように！

## ② リサーチした情報をまとめる

猫情報を「見える化」して、地域みんなで共有する

### 猫リストの作成



※ 手術が終わった猫は、リストにチェックを入れる（進捗管理）

※ 最初から完璧なリストでなくても可  
対策と同時進行で整えればよい

### 地図に落とし込むのも有効



### ③ 地域の全頭の去勢不妊手術（必ず全頭）

～エサやりさんの協力が不可欠～

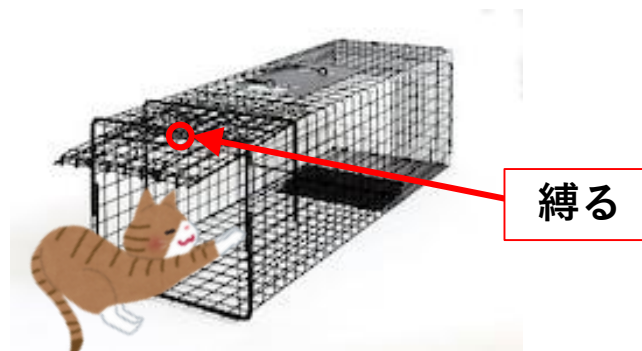
絶対に、エサやりさんを敵視しないこと  
エサやりさんと対立したら、対策は失敗する

#### 1 エサやりさんに 協力依頼



- 「捕獲器ならし」をしてもらう
- 捕獲当日はエサやりしないでもらう

#### 2 捕獲器ならし （エサやりさんにやってもらう）



- 捕獲当日と同じように捕獲器をセット
- 入口が閉まらないようにヒモで縛る
- 4～5日程度、捕獲器の中でエサを食べさせ、警戒心を解く

### 3 捕獲・手術・リターン

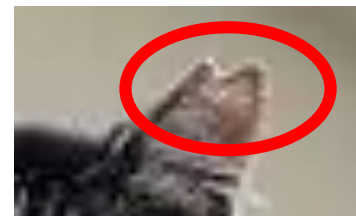
エサやり現場付近での捕獲が基本（エサでおびき寄せる）

捕獲のやり方は、先輩ボランティアさんに教えてもらう（誰でもできる）



※ エサやりの方とよく話して  
捕獲当日はエサやりしないでもらう  
（空腹でないと、捕獲器に入らない）

※ 手術後は必ず耳先を  
**V字カット**  
（手術済の目印）



※ 手術後は、**元の場所に戻す！**

捕獲日直前に、改めてチラシ等で徹底周知する



「首輪や迷子札がない猫は、ノラ猫と判断せざるを得ず手術対象とします」

「私はそんなの聞いていない」と言われないように！

「私の飼い猫が勝手に手術された」と言われないように！

# 耳先カットの猫は、地域に向けた**最強**スポークスマン

手術後は必ず耳先カット



## 耳先カットの意義2つ

1 手術済猫を再捕獲してもすぐに分かるように

**重要!**

2 地域住民が手術済猫を判別できるように

- ・地域に安心が広がる
- ・活動者が着実に対策を実行していることが、一目で分かる
  - 活動の信用度UP!
  - 「ありがとう」と声をかけられるようになる

誰が見てもはっきり分かるようにカットしましょう

## ④ 途中経過や手術完了を地域住民に知らせる

チラシを持って  
ご近所回り  
(ポスティング)



猫コロニーの  
中心エリア以外は  
ポスティングの  
周知でOK

チラシを  
町会回覧板で  
回す



ポスティング済で  
あっても、  
町会回覧でチラシを  
回す。  
町会回覧で回れば  
「聞いてない」とは  
言えない状態になる

チラシを持って  
交番にもひとこと



交番とのお付き合いは  
とても大切

「私はそんなの聞いていない」と言われないように！  
「本当にやっているのか？」と言われないように！

## 飼い主のいない猫対策 経過報告

飼い主のいない猫（ノラ猫）の被害対策として、繁殖をストップさせるための去勢不妊手術を進めています

メス3頭、オス2頭の手術が完了しました。予定では、あとメス〇頭、オス〇頭です



手術済の猫は耳先をV字にカットしています。耳先カットされた猫は一代限りの命ですので、どうか見守っていただきたく思います。

猫情報をご提供くださった方、捕獲にご協力いただいた方、ご寄付いただいた方、皆様、どうもありがとうございました。残りの猫の手術に向けて、引き続き対策を進めていきます。

ノラ猫は、過酷な環境で生きているため、多くが4～5年の寿命です。このため、地域の全頭に手術をすれば、着実に頭数が減っていきます。発情期の泣き声も無くなり、ケンカや強烈な尿の臭気も減少します。

### 飼い猫には首輪（名札付き）の装着を

「飼い主の連絡先の付いた首輪をつけていない」猫や、「耳先カットが無い」猫は、未手術のノラ猫と区別がつかず、手術対象とせざるを得ません。放し飼いや、手術済のノラ猫の情報をお持ちの方は、ご連絡ください。

※ 外に出ている猫は、室内飼育の猫に比べ、圧倒的に短命です。飼い猫は、室内飼育をお勧めします。

### 猫の被害でお困りの方へ

残念ながら、猫対策に決定打はないのですが、いくつかの具体的な方法をご案内できます。お困りの方はご相談ください。

### お手伝いしていただける方

皆さまのご協力によって、よりスピーディーに、より効果的に、対策が進みます。どのような些細なことでも構いません。ぜひ、下記までご連絡ください。

例：捕獲した猫の病院への搬送、チラシなど発行物の印刷、捕獲手伝い など

裏面があります



チラシのサンプル

## 飼い主のいない猫 全頭手術完了

●●●地区の飼い主のいない猫（ノラ猫）の被害対策として、繁殖をストップさせるための去勢不妊手術をしました

現時点での全頭手術が完了しました。メス〇頭、オス〇頭でした



猫情報をご提供くださった方、捕獲にご協力いただいた方、ご寄付いただいた方、皆様、どうもありがとうございました。ございました。



手術済の猫は耳先をV字にカットしています。耳先カットされた猫は一代限りの命ですので、どうか見守っていただきたく思います。

ノラ猫は、過酷な環境で生きているため、多くが4～5年の寿命です。このため、地域の全頭に手術をすれば、着実に頭数が減っていきます。発情期の泣き声も無くなり、ケンカや強烈な尿の臭気も減少します。

### エサやりのマナー ～これ以上ノラ猫が集まらないように～

【新たな猫を寄り付かせず、頭数管理していくための、マナー6点セット】

- ① 耳先カットの猫だけに、
- ② 迷惑にならない場所で、
- ③ 毎日同じ時間に、
- ④ 多すぎない量のエサを、
- ⑤ 小皿で、出来るだけ頭数分に小分けして与え、
- ⑥ 猫の食後はすぐに片付けて清掃します。

※ 元々エサを置きっぱなしにしていた場合も、エサの時間を決めてすぐに片付けるようにすると、数日間のうちに、ほとんどの猫がちゃんとその時間に集まるようになります。

【耳カットされていない猫には、エサを与えないで】

周辺地域からやって来た猫は、元の地域にちゃんとエサ場がありますので、エサを与える必要はありません。

【エサを放置すると、対策が無効になります】

エサを置いたまま放置すると、臭いにつられて周辺地域から未手術猫が集まってしまい、これまでの手術が無駄になります。また、カラスや虫が集まり不潔です。

ご近隣に配慮し、マナーを守りましょう。

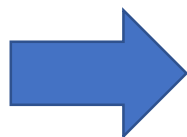
裏面があります



## ⑤ 〔最重要〕 適正エサやりで猫を定点管理

～エサやり者に定点管理してもらうのが原則～

- ・ 毎日同じ時間、同じ場所（定点定時）
- ・ エサは小皿にできるだけ小分けにする（＝時間短縮）



すぐに片づけ清掃  
何もない

食事終了



普段はエサがないので  
決まったエサの時間以外は  
お気に入りの場所に姿を消す



近隣の猫  
（離れて様子を見ている）

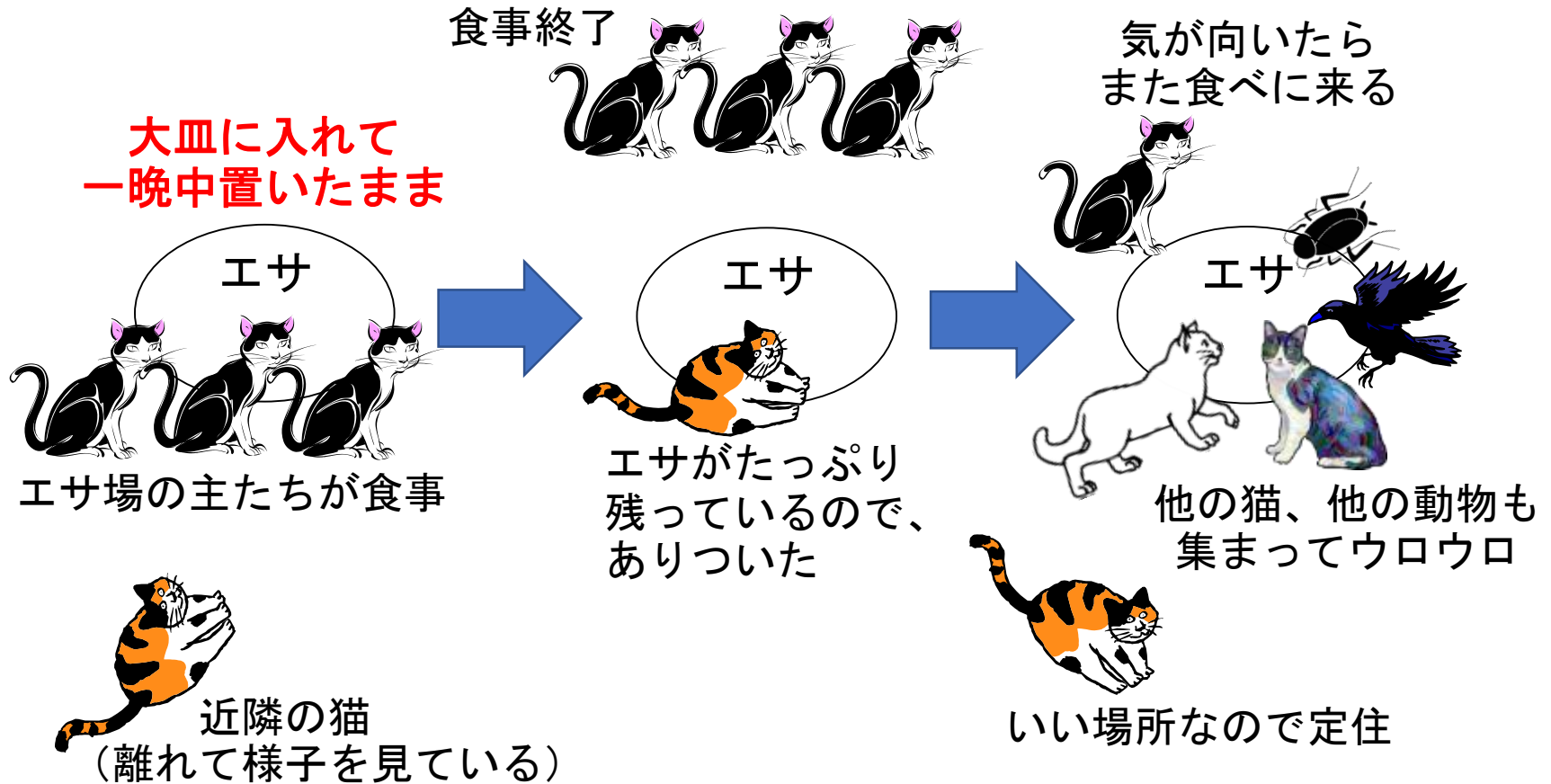
食べられないので  
自分の場所に帰る



- ・ エサの時間に対象猫が集結するので、簡単に個体把握ができる。
- ・ 捕獲は、エサの時間に行えばよいので、効率的。
- ・ 把握している猫全頭の手術が終われば、もう増えない。
- ・ 新入り猫をすぐに発見できる。

# ⑥ 不適切エサやり（放置エサ）を徹底防止

エサの放置 = 〔頭数が減らない + 不衛生〕 = **トラブルの根源**



- ・ 一体、何頭の猫が食べに来ていいのかさえ、把握できない。
- ・ 把握できていない猫が出産する可能性が高い。
- ・ **次々と新たな猫を呼び込むので、いくら手術してもきりがない。**

# 放置エサは、猫にもよくありません

「猫のためにも」エサは片付けましょう

- 1 エサの放置は、不衛生なエサを食べさせているということ
- 2 不規則につまみ食いしている状態は、健康上、望ましくない

## エサやり方法の切替え方

時間を決めてエサを置く



30分したら全部片づける

全部きれいに片づける

食べそびれた猫が  
後からせがんできても  
絶対にあげない

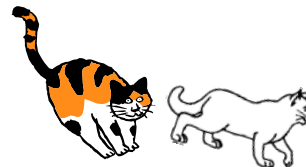


早くご飯  
ちょーだい

ごめんね  
時間を過ぎたら  
あげませんよ



これを毎日続けると  
エサの時間に集結する猫が  
どんどん増えていく



ちゃんと後ろに  
ついてきたね(^-^)



来なくなる猫もいるが、餓死ではない。  
単に、他にもエサ場があるということ。

## ⑦-1 被害対策 その1〔侵入防止〕

残念ながら、「効果100%」という決定打はない。

その中でも、比較的効果が報告されている方法は以下のとおり

● レギュラーコーヒーを淹れた後の出し殻を撒く

● レモン、オレンジなどの柑橘系の果物の皮を撒く

※ 効果のある猫と効果のない猫がいる。

※ 繰り返し撒く必要がある。

※ 糞は、されるたびに取り除き、臭いが定着しないようにする。

※ 撒いていない場所で用を足すようになるが、その場所にも撒く。

※ ノラ猫との根くらべ。数か月はかかる。諦めたら負け。

撒き続けると「嫌な場所だ」と学習し、来なくなる。

上記のほかに

**超音波発生装置**  
**ジェル状忌避剤**

なども効果が報告されている

## ⑦-2 被害対策 その2〔フン害対策〕

フン被害が酷い場合、猫トイレが有効です

猫トイレを作って  
そっちに誘導します  
フンの臭いがついた  
土をいただけませんか

これだよ  
大切な庭が  
台無しだ！



フンをされている場所の土を  
フンと一緒に、丸ごと育苗箱に移し替え、

エサ場近くの、塀ぎわ  
や軒下などの隅っこ、  
角っこに置く

(できるだけ多くの  
箇所に設置する)



※ 元々の被害場所には、  
ペット消臭用のEM菌などを  
たっぷり撒いておく

※ 最初は「またたび」を混ぜると効果的  
※ うまくいかないときは場所を変えてみる

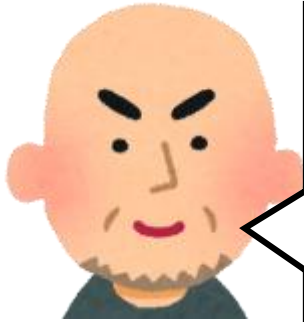
⑧ 地域全体に

猫の飼い方 3 原則

を浸透させる

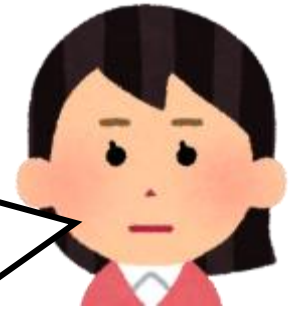
いいかげんな飼い方こそ  
ノラ猫発生の主原因です

# 原則① 放し飼いをしない



昔から言うでしょ  
「猫は外で自由に  
するのが一番」  
なんだよ！

その言い伝え、  
間違いです。  
猫は室内飼育でも  
ストレスを  
感じません。



猫には、広い面積は不要 そのかわり、高さが必要

思いっきり昇り降りできる遊び場と狭くて落ち着く場所があれば  
猫は安心して暮らせます

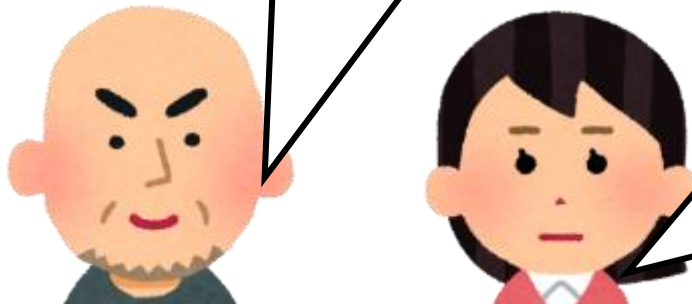
屋外飼育は危険だらけ

- ・交通事故（非常に多い）
- ・ケンカによる大ケガ
- ・悪い病気をうつされる

屋外飼育はご近所トラブルの元

- ・他人の庭でフン
- ・他人の庭を荒らす

## 原則② 去勢・不妊手術



手術なんか自然に反するよ。  
可哀想じゃないか。

少なくとも  
1年間に10頭以上増え  
数年で50頭を超えます  
ちゃんと飼えますか？

そもそも人が飼っている時点で  
自然ではないです。

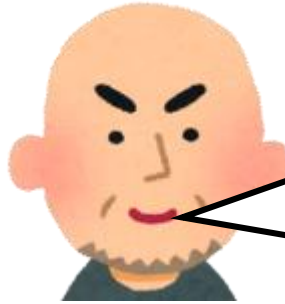
人間社会に合うように適正管理  
してください

うちの猫が外で産んだ子猫は  
ノラ猫。俺の猫じゃないよ。

そんないい加減な。  
ご近所迷惑です。



## 原則③ 首輪・迷子札



うちの猫には  
不要だよ



猫は幼児みたいなものです  
迷ったら

自力では帰れません

猫が本当にあなたの  
大切な家族ならば  
首輪や迷子札は必須です

飼い主は、いわば、猫という幼児の保護者です。

良い「保護者」として、大切に飼ってほしいものです

---

注意して近隣関係が気まずくなるのは避けたいので…

3原則を何度もしつこく回覧、町会掲示板に掲示  
いい加減な飼い方をしにくい街の空気を作ります

# 6 成功のポイント

# ① 地域の人に対策すること

そこに住んでいる人が対策するのが原則。  
外部ボランティアは、お手伝い役。

ア 「外部ボランティアにやらせてもらおう」という  
丸投げの発想では、対策は持続しない。

イ 「外部ボランティアの私たちが全てやります」という  
丸受けの発想では、対策は持続しない。

# ② 自宅周りの小さな猫コロニーでやる

そこに住んでいる住民が、  
広域ボラさんや行政の協力を得て、  
自宅周りの猫コロニーを全頭手術し、見守り体制を整える。  
それで十分。

### 3 売られたケンカは絶対に買わない

ケンカを売られても、正論で論破してはいけない。  
正論を顔面に投げつける行為は、相手を逆上させるだけ。

相手の話を傾聴し、プライドを傷つけない。  
どうしても困ったら、その場を逃げる。

誰かと敵対関係になると、一般市民（6割）の協力は得られなくなる。

### 4 地域住民に正論を強要しない

無理に正論を押し通すと、地域にしこりが残る。  
まずは相手の気持ちを汲み、時には妥協も必要。

人は正論を言う人に従うのではなく、人柄を信用している人に従う。

正論を振りかざす人は嫌われる。

自分の行動が地域の不満の種にならないように留意。

## 5 「～ねばならない」とは考えない

「～ねばならない」「～すべき」などと言っていると、皆が楽しくなくなる。

柔軟に「地域の皆が参加したくなる活動」を目指す。

住民参加で対策し、頭数を減らすという基本さえ押さええていれば、あとはユルめに楽しく。

## 6 他の人の活動方法を批判しない

他人の活動方法を否定するような言動は、絶対に慎む。そのような発言をすると、

「猫活動している人って怖いね」

と一般市民（6割）が離れていく。

他の人がどのように活動しようが「放っておく」。自分たちのやるべきことを淡々で行うこと。

# 7 行政は、要望先ではなく 活動仲間でもなく ビジネスパートナーだと思うこと

行政は、猫のためではなく住民のために働いている。  
組織人なので、担当者の判断では、できないことも多い。

「皆の税金を使っている」という行政の限界を理解し、  
「お互い様」の気持ちで付き合うことが大切。

要望を繰り返すばかりの人とは、行政は手を組みにくい。

行政と「お互い様」の関係になり、互いの強みを  
生かし合い、弱みを補い合うパートナーに！